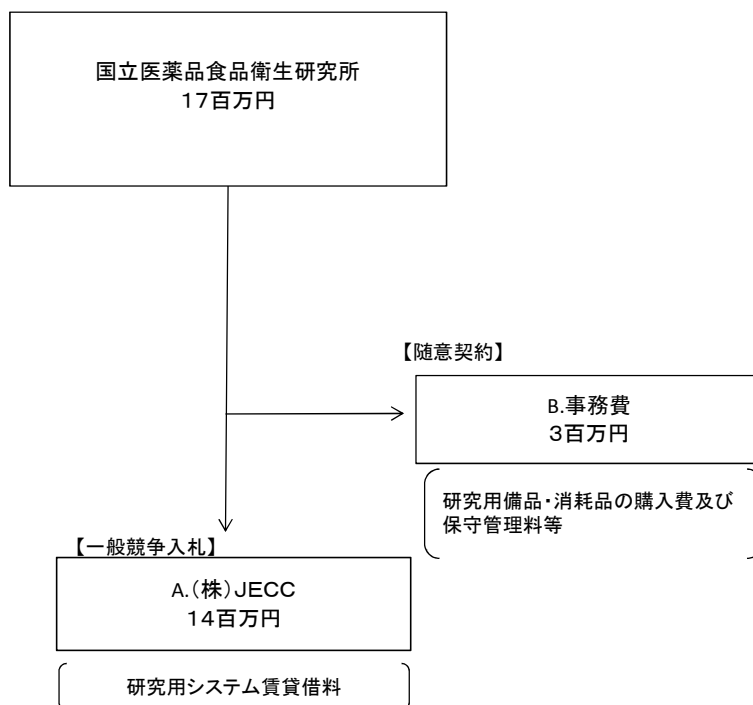


平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	研究情報基盤整備費(研究情報整備費)			担当部局	国立医薬品食品衛生研究所			作成責任者
事業開始年度	平成8年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務部 会計課			橋本 昌浩
会計区分	一般会計			政策・施策名	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策	医療分野の研究開発関連、科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬品、食品及び化学物質に関する安全性情報の根拠となる科学的データや専門家による評価情報をインターネットを通じて国内外の研究機関及び行政機関等と情報共有するため、研究情報基盤を整備することを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	国内外の研究機関・行政機関等に対し、①国立衛研の試験研究事業によって生成された試験研究データ、②国立衛研が中心となって、あるいは協力して編纂・整理・収集した科学的知識及び研究関連情報、③外部機関から国立衛研に提供された有用情報、等の情報を改ざん防止等の十分なセキュリティ対策を行った上でインターネットを通じて情報提供するとともに、外部の最新の研究情報を入手するため、必要な研究情報基盤の整備を行う。							
実施方法	直接実施							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	17	17	17	17	18	
	執行額	17	17	17	-	-		
執行率(%)	100%	100%	100%	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	平成27年度においては、Webページでの情報提供へ175万件のアクセス数を獲得する。	成果実績	件	1,680,000	1,680,000	1,840,000	-	
		目標値	件	1,460,000	1,460,000	1,460,000	1,750,000	
		達成度	%	115%	115%	115%	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	Web更新回数	活動実績	回	550	750	950	-	
		当初見込み	回	-	-	850	1,000	
単位当たりコスト	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	執行額(円)/年間アクセス数	単位当たりコスト	円	9.8	9.8	9	9.4	
		計算式	/	16,521,000/ 1,680,000	16,521,000/ 1,680,000	16,521,000/ 1,840,000	16,521,000/ 1,750,000	
平成27-28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	試験研究費	2	5	賃金職員の出勤日数等を増やしたことによる増。				
	電子計算機等借料	15	13					
計	17	18						

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	医薬品等に関する安全性情報の根拠となるデータ等を国内外の行政機関等と情報共有するための事業であり、26年度は184万件のアクセスがあり、国民のニーズは高く、国費を投入する必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国内外の研究機関及び行政機関等と情報共有しており、国において実施することが適当である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	医薬品等に関する安全性情報の根拠となるデータ等を国内外の行政機関等と情報共有することは国民の安全確保のためにつながると考えられ、優先度が高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	研究情報ネットワークシステム賃貸借について、平成23年10月の機器更新時に、一般競争入札を実施し、競争性を確保した。また、随意契約の案件でも複数者から見積もりを徴収し、最廉価格の者と契約した。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	妥当なコストとなっている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	真に必要な経費のみ支出している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	調達の際に競争性を保つことで、より効率的な予算の執行に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	目標に見合ったものとなっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	26年度のWeb更新回数は950回となり、見込に見合ったものとなっている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	<p>本事業は、業務遂行に必要な最新の研究情報を入手または発信するための研究情報基盤(基幹システム)の整備を行っており、その情報提供範囲は、主として国立衛研において生成された試験研究データや編集・整理・収集した科学的知識等で、医薬品、食品、化学薬品に関する全てを対象としている。一方、研究情報基盤整備費(情報を基盤とする化学物質安全性国際協力事業)は、WHOの事業の1つである国際化学物質安全性計画(IPCS)事業における化学物質安全性評価原案の作成、及びOECDやIPCS等の海外機関文書の日本語版作成を主としており、ホームページ(HP)での提供は、基幹システムとは異なる独自のサーバーにより行われている。従って、内容及び経費執行に重複はない。</p>	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	国立医薬品食品衛生研究所	868	研究情報基盤整備費(情報を基盤とする化学物質安全性国際協力事業)		
点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外の研究機関等と情報を共有するため、医薬品等の安全性情報の根拠となるデータ等をインターネットを通じて情報提供を行い、平成26年度はwebページに184万件ものアクセスがあったところ。 ・また、執行管理表により支出先及び使途等について管理を行い、経費の適切な執行に努めている。 			
	改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き同様に管理し、経費の適切な執行に努める。 ・平成27年度は今月のトピックスや研究者発表スライドの掲載など、コンテンツを増やして、より充実化に努める。 			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	<p>医薬品の安全性情報の根拠となるデータを国内外の行政機関と情報共有することなどに必要な事業であるため、引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。</p>				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り					
備考					
平成23年度に国庫債務負担行為に基づく契約を締結している。					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	586	平成23年度	533	平成24年度	472
平成25年度	856	平成26年度	856		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.(株)JECC			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	借料及び損料	研究用システム賃借料 (平成23年度国庫債務負担行為)	14			
	計		14	計		0
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JECC	研究用システム賃借料(平成23年度国庫債務負担行為)	14	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	非常勤職員	研究及び事務補助業務に係る賃金	0.6	-	-
2	(株)リコー	研究用事務機器保守管理料	0.4	随意契約	-
3	(株)一和堂	研究用消耗品購入費	0.4	随意契約	-
4	(株)ラック	ネットワークセキュリティ監査費	0.4	随意契約	-
5	(株)伊藤サプライ	研究用消耗品購入費	0.1	随意契約	-
6	(株)サンメディア	文献複写費	0.1	随意契約	-
7	(株)じほう	研究用書籍購入費	0.1	随意契約	-
8	丸善(株)	研究用図書購入費	0.1	随意契約	-
9	カクタスコミュニケーションズ(株)	英文校正費	0.1	随意契約	-
10	リコーリース(株)	研究用事務機器賃貸借料	0.1	随意契約	-